

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 1 (改)

(平成18年9月分)

号 機	2号機	定期検査	第8回定期検査
件 名	制御棒駆動機構の分解点検時のインデックスチューブと駆動ピストンのネジ山損傷		
月 日	平成18年8月28日(月)	発 生	発 見 確 認
場 所	原子炉建屋	設 備	制御棒駆動機構
		設備区分	安全上重要な系統
設備概要	原子炉内にある制御棒は、水圧で駆動される制御棒駆動機構によって挿入、引抜、あるいはスクラム動作が行われます。各制御棒駆動機構の構成に、インデックスチューブと駆動ピストンがあります。インデックスチューブ下部に駆動ピストンが取付けられており、駆動ピストンを上下させることにより、制御棒の挿入、引き抜きを行います。		
所 見	<ul style="list-style-type: none"> ・制御棒駆動機構を分解点検したところ、インデックスチューブと駆動ピストンのはめ合い部のネジ山が損傷していることを発見しました(8月28日)。 ・ネジ山の損傷が確認された制御棒駆動機構のインデックスチューブと駆動ピストンを新品に取替えました(12月11日)。 		

原子炉压力容器

